

蓋資材集積所、如キハ殆ソト用ヲ爲サザルバキナリ  
以テ速クニ萬難ヲ排シ工夫ヲ凝ラシ全能力ヲ盡シ

予横穴式掩蔽部ノ構築ヲ促進スル  
四補給中隊ノ他中隊ト協力シ迅速ナル滑走路ノ補修

並ニ明確ナル標示ニハ特ニ遺憾ナキ如ク努力スル  
五戰鬥ハ一ニ通信ノ必達ヲ圖リテ始メテ可能ナリ

通信器材ノ防護ニ關シテハ万全ノ處置ヲ講ズル要ス  
指 導 要 領

第一 對空警戒 式  
六整備隊長ハ常ニ對空監視哨ヲ配置シテ對空警戒ニ

任ス  
七本部各中隊ハ對空監視哨ト直接音聲ニヨリ連絡ヲ

八各中隊隊長ハ自ラ對空監視哨トヨリ連絡ヲ

九補給中隊長建築勤務中隊長ハ小銃ニヨリ對空射撃

部隊ヲ編成シ陣地ヲ準備ス  
高射機砲分隊及小銃分隊ヲ編成シ高

射機砲分隊ハ兵舎西方高地ニ陣地ヲ占領セシム  
二各射撃部隊ハ爲ニ少クモ二箇ノ豫備陣地ヲ構築ス

交通壕ヲ以テ連絡ス  
第三 指揮 連絡

一 大隊指揮用電話ハ總テ地下ニ之ヲ設備ス  
二 通信線ハ埋設又ハ半地下式ニ設置ス

一 四各作業場ニ於テハ警戒式警報ハ國旗揚上杭ニ併定メ  
標旗ヲ掲上ス

第四 警戒 急集合

一 五警戒集合場ハ自ラ定ム

一 六警戒集合場ハ自ラ定ム

一 七警戒集合場ハ自ラ定ム

一 八警戒集合場ハ自ラ定ム

一 九警戒集合場ハ自ラ定ム

一 十警戒集合場ハ自ラ定ム

夜間

夜間

本部隊  
各連隊  
各作業場  
兵舎前上又  
兵舎前下又  
兵舎前中又  
兵舎前左又  
兵舎前右又

一、夜間警急の場合本部各中隊業務者ハ所任ノ先任者

指揮ヨリ別命ヲ下シ退避ス

小銃射擊部隊高射機關砲分隊ハ速カニ陸地ニ展開

射撃隊行動ヲ開始ス

一、夜間警急の場合本部各隊日直將校直ニ電話ヲ以テ大

隊長ニ報告スルハ先任者ノ指揮ヨリ退避ス

處置ヲ請フ

第九

衛生

一、部隊高射機關砲醫療諸資料ノ防衛施設ヲ實施シ砲

臺等ヲ對シテ完全ニ之ヲ掩護スルヲ要ス

二、西遷者收容所ハ各陣地ニ一宛設備スルヲ要ス

三、西遷者收容所衛生材料ハ之ヲ完備シ且其ノ用途先ニ

使用法ニ関シテハ教育ヲ徹底シ遺憾ナク期スルニ至

第十

給養

一、部隊糧秣委員ハ携帶口糧乙ヲ十日分各人ニ携行セ

シ且小分隊毎ニ陣地附近ニ十日分ノ豫備糧秣(乙)

ヲ分散掩蔽シ置キテ要ス

二、勞務者糧秣委員ハ甘藷ノ貯藏若クハ各人ニ携行セ

シ且甘藷如ク處置シ置キテ十日分ノ要ス

三、部隊及勞務者ハ給水班ヲ編成シ飲料水ノ補給ニ関シ



遺留... 給水... 砲空... 場合... 此...  
 遺留... 給水... 砲空... 場合... 此...  
 遺留... 給水... 砲空... 場合... 此...  
 遺留... 給水... 砲空... 場合... 此...  
 遺留... 給水... 砲空... 場合... 此...  
 遺留... 給水... 砲空... 場合... 此...  
 遺留... 給水... 砲空... 場合... 此...  
 遺留... 給水... 砲空... 場合... 此...  
 遺留... 給水... 砲空... 場合... 此...  
 遺留... 給水... 砲空... 場合... 此...

高級軍醫	中隊	警備中隊	西村部隊	第一六二九部隊	第一六二六部隊	配布先	部數
壹	壹	壹	壹	壹	壹	高級主計	壹
				第一區區長	第一區區長	配布先	部數
				第二區區長	第二區區長	配布先	部數
				警備中隊	警備中隊	配布先	部數
				部隊糧秣委員	部隊糧秣委員	配布先	部數
				勞務者糧秣委員	勞務者糧秣委員	配布先	部數
				中隊行場作業隊	中隊行場作業隊	配布先	部數
				高級軍醫	高級軍醫	配布先	部數

命

令七

作爲セル命令別紙ノ如シ

學生徒勤勞奉仕隊一五名受領スルト

共ニ海魚ヲ積載伊江島ニ輸送ス

四五〇飛大日命第九ニ號

四伊飛設命第四六號

育三五日

出場人員

将校

13

准下技

46

兵

381

晴

派遣隊

〃

6

〃

13

109

伊江島

渡久地連絡所

〃

〃

2

13

5

主力行動

一伊江島飛行場設定作業續行ス

二徵傭勤勞者今歸仁三七九名羽地三三九

名久志一三四名各村ヨリ合計八四二名受領

ス

運送所行動

三徵傭勤勞者今歸仁久志羽地各村ヨリ

五三六名馬車四〇台(馬共)受領伊江島ニ輸

送スルト共ニ佐藤曹長令歸仁村ニ業務  
連絡ノタメ出張歸所ス

命令

四作爲セル命令別紙ノ如シ

一伊飛設命第四七號

四五〇飛大日命第九三號

七月三日

出場人員

特校 13 准下技

46 兵

派遣隊

" " " "

2 " "

109 381

晴 伊江島

渡地連絡所

" " " "

2 " "

5

主力行動

一伊江島飛行場設定隊作業續行ス

二設定隊ハ空中部隊常駐使用ニ伴ヒ中飛  
行場設定作業ニ全力ヲ傾注シ急速ニ完  
成スルタメ東飛行場作業隊ヨリ人夫及馬  
車ヲ増強ス

三微働勤勞者「腦溢血」ニ依リ死亡ス同日遺骨

五〇飛大日命第九二號

第五十飛行場大隊日々命令

七月二十四日

一飛行第三戰隊ヨリ橋本少尉以下十六名來隊ス

依テ本部ニ於テ飛行機整備並ニ高射給養ヲ擔任ス

二七月二十二日命第九〇號ニ項改日古計中尉平野少

尉ノ出張一週二日ヲ二週三日ニ訂正ス



伊江

設命第四六號

伊江島飛行場設定隊命令

七月二十日  
伊江島飛行場



一本二十四日勤勞奉仕隊名護第三中學生徒一〇五名到着

二本二十四日徵備勤勞者那覇市八高峯村五五名  
東風平村一〇名  
真和志一八四名  
喜屋武村二四名  
真風一三五名  
島尻青訓三七名  
ヨリ五一五名到着

三前項勤勞奉仕隊並ニ徵備勤勞者ヲ東飛行場作業隊ニ配屬ス

下達法

報告書通史

如達後印刷文ナ

32A 1908B 派遣隊

伊飛設命第四七號

伊江島飛行場設定隊命令

七月二十五日一八〇〇  
伊江島 共合

一本二十五日徵傭勤勞者今歸仁三七九名

青訓一三七名(羽地三三九名(青訓一五名)久志

一三四名(青訓三九名)各町村ヨリ合計八四二

名到著久

一前項徵傭勤勞者ヲ東飛行場作業隊

二配屬ス

下達法  
報告通先

32A 口達後 印刷文  
1905 派遣隊

五〇飛大日命第九三號

第五十飛行場大隊日々命令

七月二十五日一四〇〇  
伊江家安念

一左、通部隊日直將校ニ職務スベシ

七月二十六日

清水少尉

二十七日

松本少尉

二十八日

當合准尉

三十日

樋渡少尉

三十一日

御司准尉

二左、通伊江村巡察勤務ニ職務スベシ

七月二十六日

平野少尉

二十七日

幾井曹長

二十八日

菊地准尉

二十九日

平野少尉

三十日

幾井曹長



三左ノ通習及巡察下士官ニ服務スル

六月三十一日

菊地進尉

六月二十六日

木村曹長

〃二十七日

白根曹長

〃二十八日

岡村曹長

〃二十九日

遠藤曹長

〃三十日

森川曹長

〃三十一日

吉野曹長

四

陸軍曹長

佐藤 茂義

木村撤少馬車徵用並ニ業務連絡ノタメ本二十九日ヨリ  
一泊二日ノ予定ヲ以テ今帰仁ニ出張ヲ命ズ

衛

生

引渡ノ實施ス

四 大久保少尉務務用糧材並ニ酒保品受領ノ多  
那覇軍司令部及地区司令部ニ出張ス

五 總行第三戰隊木村中佐以下二十名來隊ス

六 總第一六四部隊石川少尉以下六名伊江島飛  
行場設定資材ヲ輸送來隊ス

七 羽第八三六二部隊ヨリ對空無線要員トシテ  
阿部伍長以下八名到著ス

八 一八。〇ヨリ月例身體検査前生ヲ實施ス

九 佐藤曹長以下全員徴備馬車三二台(馬共  
人共四二九名)受領伊江島ニ輸送スルト共ニ飛  
行場設定資材並ニ木材ヲ運搬輸  
送ヲ實施ス

白石上等兵大久保少尉ト共ニ那覇朝ニ出張ス

七月二十七日	晴	伊江島	渡久地連絡所	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
出場人員	特校	13	准下技	46	兵	109	381																											
一 受領セル命令 期到紙、如シ	二 作爲セル命令 期到紙、如シ	三 伊飛設命 第四八號 第四九號	四 伊飛設命 第七三號 第七三號	五 飛大日命 第九四號	六 飛大日命 第九四號	七 飛大日命 第九四號	八 飛大日命 第九四號	九 飛大日命 第九四號	十 飛大日命 第九四號	十一 飛大日命 第九四號	十二 飛大日命 第九四號	十三 飛大日命 第九四號	十四 飛大日命 第九四號	十五 飛大日命 第九四號	十六 飛大日命 第九四號	十七 飛大日命 第九四號	十八 飛大日命 第九四號	十九 飛大日命 第九四號	二十 飛大日命 第九四號	二十一 飛大日命 第九四號	二十二 飛大日命 第九四號	二十三 飛大日命 第九四號	二十四 飛大日命 第九四號	二十五 飛大日命 第九四號	二十六 飛大日命 第九四號	二十七 飛大日命 第九四號	二十八 飛大日命 第九四號	二十九 飛大日命 第九四號	三十 飛大日命 第九四號	三十一 飛大日命 第九四號	三十二 飛大日命 第九四號	三十三 飛大日命 第九四號	三十四 飛大日命 第九四號	三十五 飛大日命 第九四號

衛生 三六〇ヨリ要塞建築中隊、月例身体検査ヲ實施ス。兩日ニ於ケル本部各隊平均体量、前月比、五魁減少セシモ特記スベキ事

陸軍

一九航地作命 甲第三九號  
 第十九航空地司令部命令 七月二十日、那覇  
 第一四四飛行場大隊ハ一部(一分隊)ノ整備人員ヲ小緑飛行場ニ差込ニテ第三飛行場中隊ノ業務ヲ継承シ第二十戰隊ノ戰鬥整備ヲ承シニ協カスベシ  
 第二三飛行場中隊小緑對務隊ハ第四十四航地行場大隊ニ任務ヲ移讓シタル後速カニ原隊ニ復帰スベシ  
 第三八野戰航空修理廠第三獨立整備隊ハ那覇到着後ト共ニ予ノ指揮下ニ入ラシメラル依ッテ速カニ北飛行場ニ展開シ第二十五飛行團ニ交ハニ協カスベシ  
 那覇分隊長ト密ニ協定



人ベシ

四 第六空軍塞建築中隊長ハ伊江島ニ  
ニ 個班ヲ残置シテ七月末迄ニ北飛  
行場ニ集結スベシ

下達  
先法

32 A 印刷  
25 FB 交布  
50 ab  
50 ab  
56 ab  
44 ab  
3 ac  
分廠  
航本北

五。飛大作命第七二號

第五十飛行場大隊命令

七月二十六日一三〇〇  
伊江島兵司令部

一 大隊ハ部隊並ニ勞務者給養ヲ圓滑

ナラシメ伊江島飛行場設定ノ急速促進

ニ遣憾ナカラシメニス

二 大久保少尉ハ部隊給養掛トナリ鈴木

主計伍長及栗山兵長ヲ指揮シ現行給

養ヲ圓滑ナラシムベシ

三 平野少尉ハ勞務者給養掛トナリ村田

曹長ヲ指揮シ勞務者ニ對スル統一

給養ヲ實施シ現行給養ノ圓滑ヲ  
計ルベシ

下違法  
報告優先

32A 190B 派遣隊  
下違法後印刷交付

五。飛大作命第七三號

第五十飛行場大隊命令

伊月二十日  
伊月二十日  
伊月二十日  
伊月二十日

一第六要塞建築勤務中隊長ハ二箇班ヲ現在地

ニ残置シ主力ヲ以テ七月末日迄ニ沖繩本島北飛

行場ニ轉進スベシ

ニ補給中隊長ハ前項勤務中隊長ヲ轉進移動ヲ授

助スベシ

下違法 中隊長ヲ集メ下違法後印刷交付  
報告優先 32A 190B 派遣隊

伊飛設命第四八號

伊江島飛行場設定隊命令 此日二十日 伊江島兵舎

一、空中部隊ノ一部伊江島飛行場常駐使用ニ  
伴ヒ設定隊ハ中飛行場副滑走路、補壯工  
事ヲ急速ニ完了セントス

二、中飛行場作業隊長ハ所命掩体誘導路ノ  
構築完成ニ伴ヒ速ク副滑走路、浦裝工事  
ニ着手スベシ

之カ爲明ニ十七日ヨリ人夫五〇名馬車八輛ヲ  
増加配屬ス

三、東飛行場作業隊長ハ明ニ十七日〇六〇迄ニ人夫  
五〇名馬車八輛ヲ中飛行場作業隊長ノ  
許ニ差出スベシ

下達法  
報告優先

32A 32B 派遣隊  
口達後印刷文付